

令和3年度 上下水道部長マニフェスト(総括)

上下水道部長	濱田 哲弥
--------	-------

【基本方針】

上下水道部では「いつまでも住み続けたいと思うまちづくり」に向けて、市民の安心・安全の確保に取り組みます。内水氾濫による浸水対策や水道水の安定供給の確保、適切な汚水処理による生活環境基盤の維持のほか、上下水道事業の持続可能な経営に努めます。

【重点目標】

1. 安定した給水体制の確保

	達成状況	一部達成
--	------	------

<p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 災害に強い水道網を構築するため、耐震性が低く、老朽化した夏井地区等の配水管を令和3年度末までに更新(L=4.0km)します。 	<p>●取組結果</p> <p>令和3年度は夏井地区等の配水管L=3.1kmの更新整備を実施したほか、舗装本復旧工事をL=1.1km実施しました。</p> <p>また、芦ヶ沢地区の配水管L=1.7kmにつきましては、国の災害復旧工事(宇部町)や、通信設備工事との調整により、令和4年度の完了を予定しています。</p>
--	---

2. 浸水対策の推進

	達成状況	達成
--	------	----

<p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 近年、頻発・激甚化する大雨の内水(浸水)対策として、新井田・田高地区の雨水排水ポンプ場の土木工事を令和3年度末までに実施します。また、十八日町地区の雨水排水ポンプ場の用地取得及び建物補償等移転完了を令和3年度末までに実施します。 	<p>●取組結果</p> <p>新井田地区については、4月末にポンプ室の土木工事を発注しております。また、8月末にポンプ等の機械設備及び発電機等の電気設備(製作)工事を発注しています。</p> <p>十八日町地区については、地権者のご理解とご協力もあり、8月末までに用地取得及び建物補償が完了し、10月上旬にポンプ室の土木工事を発注しています。</p> <p>田高地区については、田高水源池との調整が完了し、12月上旬にポンプ室の土木工事を発注しています。</p> <p>3地区の雨水排水ポンプ場については、令和5年度内の完成を目指し、引き続き取り組みます。</p>
--	--

3. 汚水処理施設の整備

	達成状況	達成
--	------	----

<p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 生活環境の向上と公共用水域の水質保全のため、民間のノウハウを活用したPPP(官民連携)の手法などにより、源道、長内地区の汚水管路を令和3年度末までに整備(L=1.4km)します。 	<p>●取組結果</p> <p>11月末までに源道、長内地区の汚水管路L=1.4kmの整備が完了しました。</p>
---	--

4. 公営企業の効率的な運営

	達成状況	達成
--	------	----

<p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 地方公営企業である上下水道事業の健全で持続可能な経営を目指します。特に、令和元年度から公営企業会計に移行した下水道事業については、中長期的な投資・財政試算を行い、経営戦略を改定します。 	<p>●取組結果</p> <p>上下水道事業を適正かつ効率的に運営するため、これまでそれぞれ別に存在していた各事業に係る審議会について、令和4年5月に統合し、新たに経営に関する重要な事項を調査審議する審議会を設置予定としています。</p> <p>水道事業においては、料金改定の効果により令和元年度から令和2年度にかけて24%を超える収益改善を果たしました。今後においても、定期的に経営戦略を見直すとともに、将来にわたり経営が持続可能な料金形態を研究します。</p> <p>また、下水道事業においては、平成29年2月に策定された経営戦略について、令和4年3月までに改定案を作成予定であり、令和4年度内に公表できるよう事務を進めています。</p>
--	--